

ファインテラス(移動桁タイプ) 組立施工マニュアル

<目次>

- 販売店・工事店様へのお願い P1
- 規格寸法図・規格寸法表 P2
- 規格表 P5
- 組立手順 P8
 - 基本 単体タイプの組立
 - 基本 連棟タイプの組立
 - 基本 内嵌部材の組立
 - バルコニー接続タイプの組立
- 基本納まり図 P18

販売店・工事店様へのお願い

● 安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵 表 示	意 味
	使用者がこの表示を無視して取り扱うと 人的、物的損害の予想されることを示します。

注意

- 商品に貼付されている注意・取扱説明のラベル等をはがさないでください。
- 商品は、建物の屋根に積もった雪が落ちない位置に取付けてください。やむを得ない場合は、建物の屋根に雪止めを取付けてください。
- シーリング指定箇所は、必ずシーリング処理をしてください。特に部材接合部は念入りにシーリング処理を行ってください。シーリング処理が十分に行われていない場合、雨漏れの原因となりますので注意してください。
- 施工の際、躯体へのコーチスクリューや木ビスは、たたき込まずに確実にねじ込んでください。
また、プラグ類をモルタルやサイディング等、部分のみで固定することも大変危険ですので絶対にやめてください。
- 材料を継ぎたす等の改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- 積雪地域での施工は避けてください。
- 設置場所等で、地盤から高く強風を受ける場所への設置は、事前に弊社営業所にご相談ください。

お願い

- 施工を始めてから手直しが出ないよう、事前に調査や打ち合わせを十分に行ってください。
特に設計者や工務店様と取付スペース・工程・搬入実施日・搬入場所・施工実施日等、綿密な打ち合わせをしてください。
- 製品の運搬や取付けの際は、キズをつけないように気をつけてください。また、他の工事が終了後養生テープをはがしてください。
- この商品の勝手は、外観視 右勝手・左勝手となっております。
- 建物に取付ける部材・部品は、建物の柱・間柱・胴差し等に確実に固定してください。
- 水平・垂直・直角は、必ず正確に出してください。正確に出ていない場合、取り付けられない場合があります。
また、十分な強度が出ない場合もあり大変危険です注意してください。
- 取付けの際、ボルト・ネジ等は規定本数を確実に締め付け固定してください。
建物に孔をあけたりネジを止めたりした場所には、確実にシーリングを施してください。

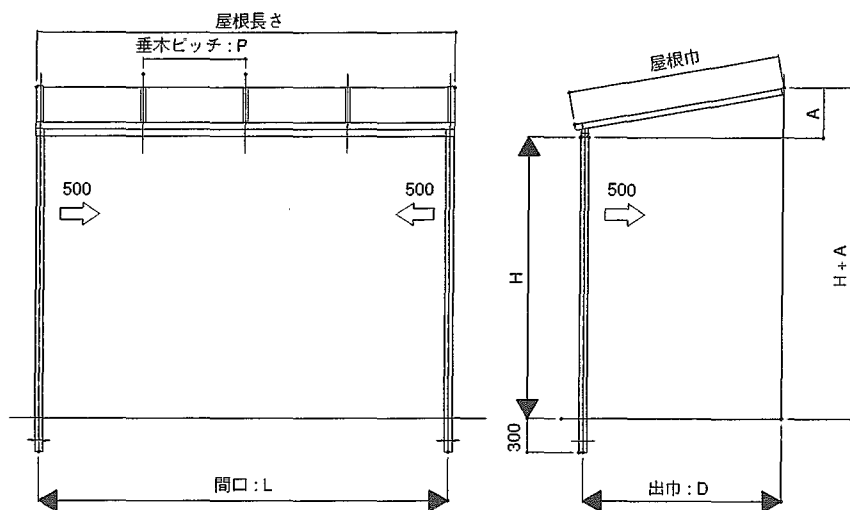
● アルミ製品を他建材製品と施工する上でのご注意

新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を十分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異常腐蝕をおこし、思わぬトラブルとなりますので施工にあたっては次のような点をご注意ください。

- アルミ製品と **銅板やラス等** の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニルテープ等を貼るか塗装等で絶縁処理を行ってください。
- **輸入木材** には、塩素イオン等の腐蝕成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくかアルミニウムと接触する部分は木材に塗装するようにしてください。
- モルタル用に **海砂** を使用されますと、多量に含まれた塩分が腐蝕の原因となりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- モルタルやコンクリートの **抽出液** が工事中にアルミ製品の表面に流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性であるため、しみやムラ等の外観不良や腐蝕の原因となります。
- モルタルやコンクリートの **凝結材** は腐蝕の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- 施工時にアルミ製品の表面に **付着** したモルタルやコンクリート等は、速やかに清掃してください。
また、表面にキズをつけますと腐蝕しやすくなりますので取扱いに十分注意してください。
- 腐蝕の恐れのある **接着材や科学薬品** を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

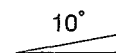
規格寸法図

● 単体姿図 (F型)

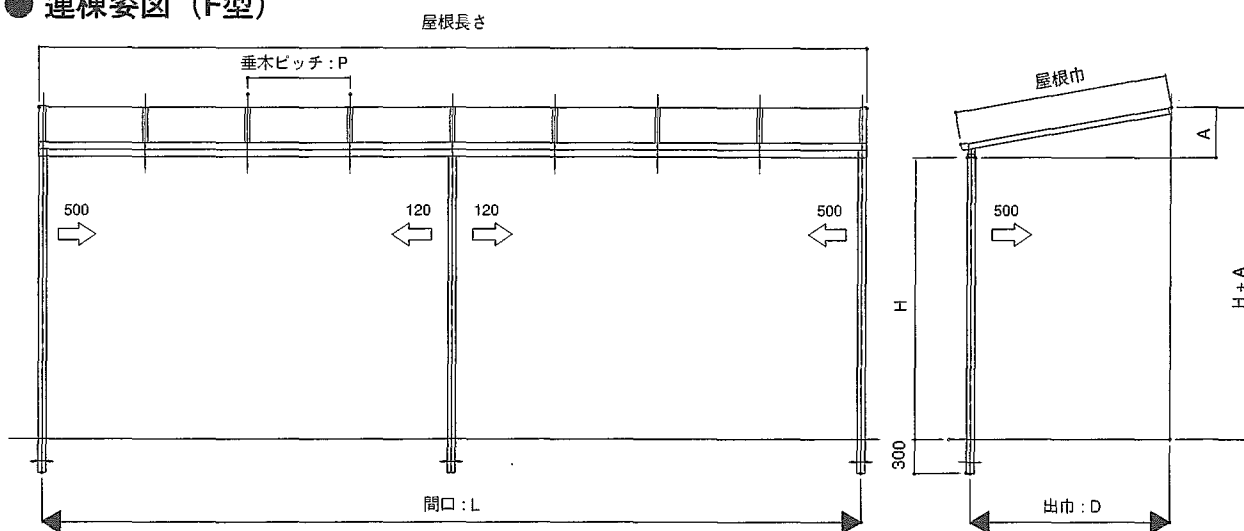


←は柱移動範囲を示す。

出巾方向の柱移動は、柱移動桁使用時の移動範囲です。



● 連棟姿図 (F型)



規格寸法表

● 間口寸法

L	関東間	関西間
1.0 間	1826	2022
1.5 間	2735	2976
2.0 間	3644	3931
2.5 間	4561	4998
3.0 間	5470	5952
3.5 間	6379	6907
4.0 間	7288	7862

● 出巾寸法

	D
3 尺	865
4 尺	1165
5 尺	1465
6 尺	1765

● A 寸法

	F型
3 尺	290
4 尺	343
5 尺	396
6 尺	449

● 屋根長さ

	関東間	関西間
1.0 間	1906	2102
1.5 間	2815	3113
2.0 間	3724	4124
2.5 間	4641	5135
3.0 間	5550	6146
3.5 間	6459	7157
4.0 間	7368	8168

● 屋根巾

	F型
3 尺	975
4 尺	1280
5 尺	1584
6 尺	1889

● 高さ寸法

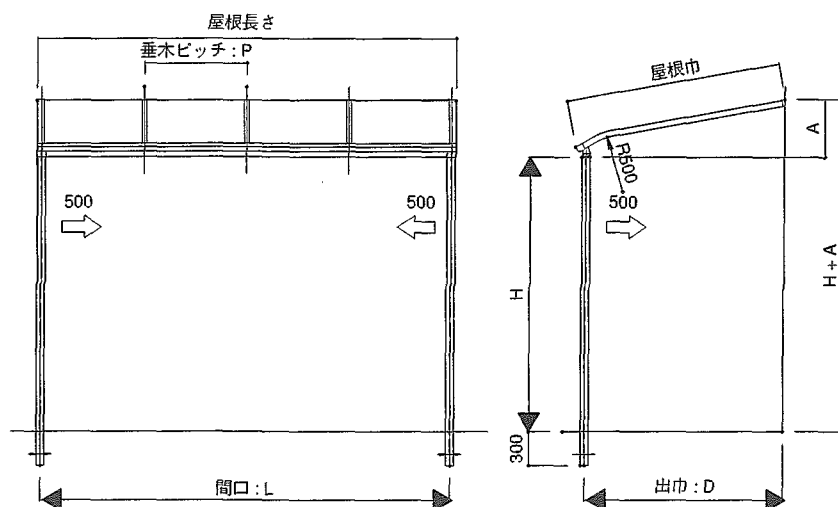
	H
高さ	2600

● たる木ピッチ

	P
関東間	911
関西間	1011

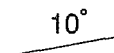
規格寸法図

● 単体姿図 (R型)

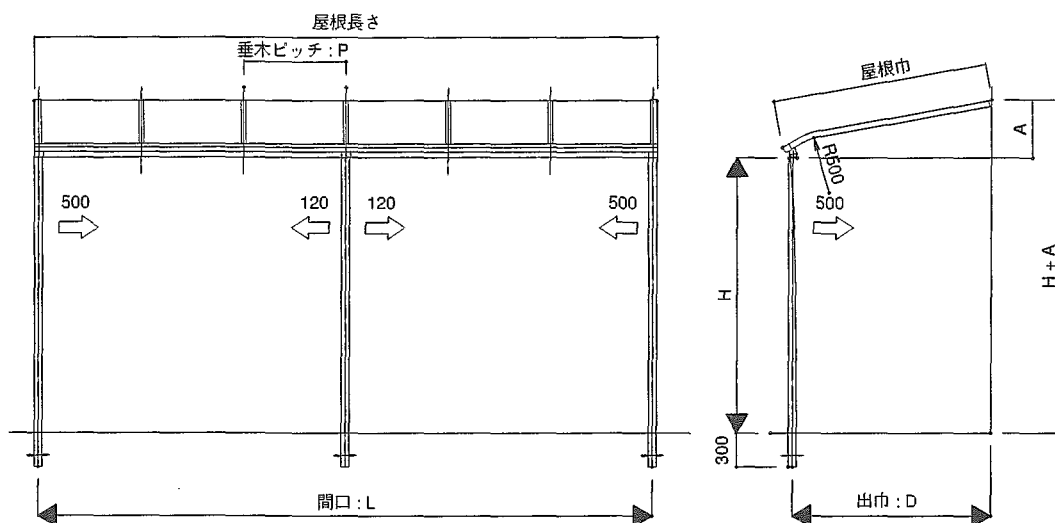


← は柱移動範囲を示す。

出巾方向の柱移動は、柱移動桁使用時の移動範囲です。



● 連棟姿図 (R型)



規格寸法表

● 間口寸法

L	関東間	関西間
1.0 間	1826	2022
1.5 間	2735	2976
2.0 間	3644	3931
2.5 間	4561	4998
3.0 間	5470	5952
3.5 間	6379	6907
4.0 間	7288	7862

● 出巾寸法

	D
3 尺	865
4 尺	1165
5 尺	1465
6 尺	1765

● A 寸法

	R型
3 尺	357
4 尺	409
5 尺	462
6 尺	515

● 屋根長さ

	関東間	関西間
1.0 間	1906	2102
1.5 間	2815	3113
2.0 間	3724	4124
2.5 間	4641	5135
3.0 間	5550	6146
3.5 間	6459	7157
4.0 間	7368	8168

● 屋根巾

	R型
3 尺	988
4 尺	1293
5 尺	1598
6 尺	1902

● 高さ寸法

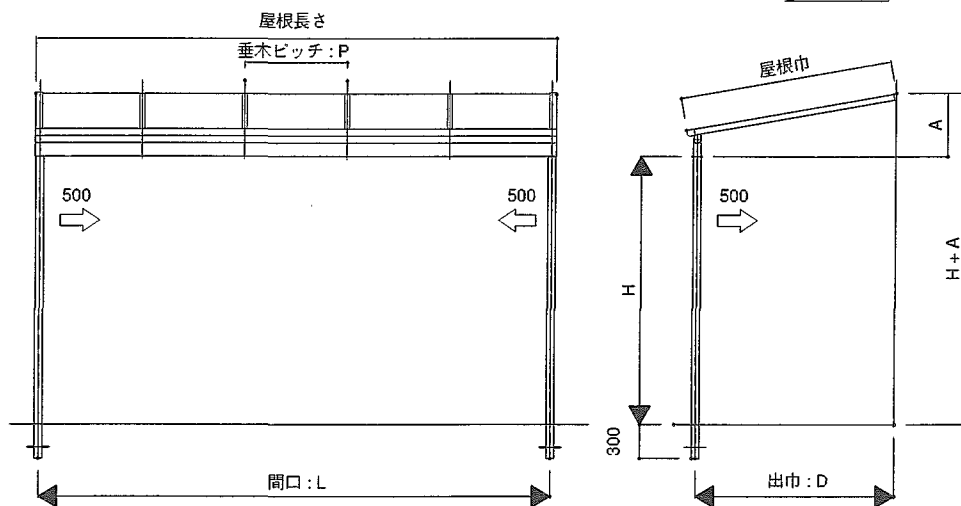
	H
高さ	2600

● たる木ピッチ

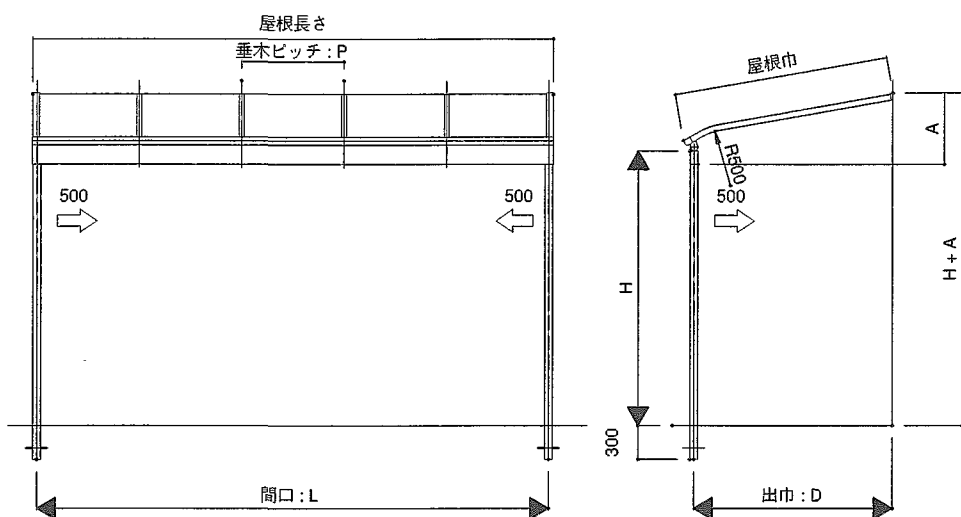
	P
関東間	911
関西間	1011

規格寸法図

● 単体姿図（F型補強桁有り）



● 単体姿図（R型補強桁有り）



⇐ は柱移動範囲を示す。
出巾方向の柱移動は、柱移動桁使用時の移動範囲です。

規格寸法表

● 間口寸法

L	関東間	関西間
2.5 間	4561	4998
3.0 間	5470	5952

● 出巾寸法

	D
3 尺	865
4 尺	1165
5 尺	1465
6 尺	1765

● A 寸法

	F型	R型
3 尺	407	474
4 尺	460	526
5 尺	513	579
6 尺	566	632

● 屋根巾

	F型	R型
3 尺	975	988
4 尺	1280	1293
5 尺	1584	1598
6 尺	1889	1902

● 屋根長さ

L	関東間	関西間
2.5 間	4641	5135
3.0 間	5550	6146

● 高さ寸法

	H
高さ	2600

● たる木ピッチ

	P
関東間	911
関西間	1011

規格表

● 横材(F型・R型)

名 称	部品番号	製品記号 (関東間)					製品記号 (関西間)				
		■JGY10	■JGY15	■JGY20	■JGY25	■JGY30	■JGY10W	■JGY15W	■JGY20W	■JGY25W	■JGY30W
前枠	—	1826 x 1	2735 x 1	3644 x 1	4561 x 1	5470 x 1	2022 x 1	3033 x 1	4044 x 1	5055 x 1	6066 x 1
移動桁	—	1826 x 1	2735 x 1	3644 x 1	4561 x 1	5470 x 1	2022 x 1	3033 x 1	4044 x 1	5055 x 1	6066 x 1
たる木掛け	—	1826 x 1	2735 x 1	3644 x 1	4561 x 1	5470 x 1	2022 x 1	3033 x 1	4044 x 1	5055 x 1	6066 x 1
セット部品	—	SE-1477-04	SE-1477-05	SE-1477-06	SE-1477-07	SE-1477-08	SE-1477-04	SE-1477-05	SE-1477-06	SE-1477-07	SE-1477-08
	—	SG-1023-02	SG-1023-03	SG-1023-04	SG-1023-05	SG-1023-06	SG-1023-08	SG-1023-09	SG-1023-10	SG-1023-11	SG-1023-12
セット部品内容	コーナースクリューφ6X70	—	3	4	5	6	7	3	4	5	6
	ワッシャー M6	—	3	4	5	6	7	3	4	5	6
	落し口パッキン	T-1002	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	落し口カバー	T-1003	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	トラスタッピンφ4X12	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	側枠取付金具	EB-2163R	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	側枠取付金具	EB-2163L	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	六角ボルトM5X10	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	袋ナットM5	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	ワッシャーM5	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	スプリングM5	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	側枠固定ブラケット	BP-3037R	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	側枠固定ブラケット	BP-3037L	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	たる木固定ブラケット	AB-1203	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	トラスタッピンφ5X12	—	8	12	16	20	24	8	12	16	20
	セルフドリリングジグφ5X13	—	6	6	8	10	12	6	6	8	10
	後付ビード	GB-1332	2	3	4	5	6	2	3	4	5

● 補強桁(F型・R型)

名 称	部品番号	製品記号 (関東間)		製品記号 (関西間)	
		■JGK25	■JGK30	■JGK25W	■JGK30W
補強桁	—	4561 x 1	5470 x 1	5055 x 1	6066 x 1
雪除けカバー	—	4601 x 1	5510 x 1	5095 x 1	3073 x 2
セット部品	—	SB-3527-04	SB-3527-05	SB-3527-04	SB-3527-05
	—	7	8	7	8
セット部品内容	六角ボルトM8X10	—	7	8	7
	ワッシャーM8	—	7	8	7
セット部品内容	スプリングワッシャーM8	—	7	8	7
	防水ビス	—	6	7	6
セット部品内容	雪除けカバー連結板	J-1083	1	1	1

製品記号の ■ 部には

色記号が入ります。

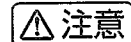
S: セビアブラック

H: ホワイト

F: ファイングレー

T: CBブラウン

8: CBステン



間口2.5間、3.0間は大型・積雪用
施工マニュアルを参照ねがいます。

● 側枠

名 称	部品番号	製品記号 (F型)				製品記号 (R型)			
		■JGFG3	■JGFG4	■JGFG5	■JGFG6	■JGRG3	■JGRG4N	■JGRG5	■JGRG6N
側枠カバー	—	885 x 2	1190 x 2	1494.5 x 2	1799 x 2	914.5 x 2	1219 x 2	1523.5 x 2	1828.5 x 2
側枠 L	—	885 x 1	1190 x 1	1494.5 x 1	1799 x 1	914.5 x 1	1219 x 1	1523.5 x 1	1828.5 x 1
側枠 R	—	885 x 1	1190 x 1	1494.5 x 1	1799 x 1	914.5 x 1	1219 x 1	1523.5 x 1	1828.5 x 1
セット部品	—	SB-3526-01	SB-3526-02	SB-3526-03	SB-3526-04	SB-3526-09	SB-3526-02	SB-3526-03	SB-3526-04
	—	10	14	18	20	12	14	18	20
セット部品内容	防水ビスφ5X16	—	4	4	4	4	4	4	4
	防水ビスφ5X30	—	4	4	4	4	4	4	4
セット部品内容	トラスタッピンφ5X12	—	4	4	4	4	4	4	4

● 柱(F型・R型)

名 称	部品番号	製品記号			
		■JGP	■JGRP	■JGPL	■JGRPL
柱	—	2900 x 2	2900 x 1	3200 x 2	3200 x 1

● たる木(F型)

名 称	部品番号	製品記号											
		■JGFT31	■JGFT41	■JGFT51	■JGFT61	■JGFT32	■JGFT42	■JGFT52	■JGFT62	■JGFT33	■JGFT43	■JGFT53	■JGFT63
たる木	—	885 x 1	1190 x 1	1494.5 x 1	1799 x 1	885 x 2	1190 x 2	1494.5 x 2	1799 x 2	885 x 3	1190 x 3	1494.5 x 3	1799 x 3
たる木カバー	—	885 x 1	1200 x 1	1504.5 x 1	1809 x 1	885 x 2	1200 x 2	1504.5 x 2	1809 x 2	885 x 3	1200 x 3	1504.5 x 3	1809 x 3
セット部品	—	SB-3526-10	SB-3526-11	SB-3526-12	SB-3526-13	SB-3526-15	SB-3526-16	SB-3526-17	SB-3526-18	SB-3526-20	SB-3526-21	SB-3526-22	SB-3526-23
	—	5	7	9	10	10	14	18	20	15	21	27	30
セット部品内容	防水ビスφ5X16	—	2	2	2	2	4	4	4	6	6	6	6
	防水ビスφ5X30	—	2	2	2	2	4	4	4	6	6	6	6
セット部品内容	トラスタッピンφ5X12	—	4	4	4	4	8	8	8	12	12	12	12

● たる木(R型)

名 称	部品番号	製品記号											
		■JGRT31	■JGRT41N	■JGRT51	■JGRT61N	■JGRT32	■JGRT42N	■JGRT52	■JGRT62N	■JGRT33	■JGRT43N	■JGRT53	■JGRT63N
たる木	—	913.5 x 1	1218 x 1	1522.5 x 1	1827.5 x 1	913.5 x 2	1218 x 2	1522.5 x 2	1827.5 x 2	913.5 x 3	1218 x 3	1522.5 x 3	1827.5 x 3
たる木カバー	—	924.5 x 1	1229 x 1	1533.5 x 1	1838.5 x 1	924.5 x 2	1229 x 2	1533.5 x 2	1838.5 x 2	924.5 x 3	1229 x 3	1533.5 x 3	1838.5 x 3
セット部品	—	SB-3526-14	SB-3526-11	SB-3526-12	SB-3526-13	SB-3526-19	SB-3526-16	SB-3526-17	SB-3526-18	SB-3526-24	SB-3526-21	SB-3526-22	SB-3526-23
	—	6	7	9	10	12	14	18	20	18	21	27	30
セット部品内容	防水ビスφ5X16	—	2	2	2	2	4	4	4	6	6	6	6
	防水ビスφ5X30	—	2	2	2	2	4	4	4	6	6	6	6
セット部品内容	トラスタッピンφ5X12	—	4	4	4	4	8	8	8	12	12	12	12

規格表

● 中骨 (F型・R型)

名 称	部品番号	製 品 記 号					
		■JGM2N	■JGM3N	■JGM10N	■JGM2WN	■JGM3WN	■JGM10WN
中骨	—	866.5 x 2	866.5 x 3	866.5 x 10	966.5 x 2	966.5 x 3	966.5 x 10
中骨ブラケット	IB-1098	4	6	20	4	6	20

● ポリカーボネイト板 (F型)

名 称	サ イ ズ W x L x T	製 品 記 号											
		AJGF31●	AJGF41●	AJGF51●	AJGF61●	AJGF32●	AJGF42●	AJGF52●	AJGF62●	AJGF33●	AJGF43●	AJGF53●	AJGF63●
ポリカーボネイト板	W x 930 x 2	1				2				3			
ポリカーボネイト板	W x 1235 x 2		1				2				3		
ポリカーボネイト板	W x 1539 x 2			1				2				3	
ポリカーボネイト板	W x 1844 x 2				1				2				3

● ポリカーボネイト板 (R型)

名 称	サ イ ズ W x L x T	製 品 記 号											
		AJGR31●	AJGR41●	AJGR51●	AJGR61●	AJGR32●	AJGR42●	AJGR52●	AJGR62●	AJGR33●	AJGR43●	AJGR53●	AJGR63●
ポリカーボネイト板	W x 956 x 2	1				2				3			
ポリカーボネイト板	W x 1261 x 2		1				2				3		
ポリカーボネイト板	W x 1565 x 2			1				2				3	
ポリカーボネイト板	W x 1870 x 2				1				2				3

ポリカーボネイト板の●部には
色記号・間別が入ります。

Z : ライトブロンズ (関東間)

ZW : ライトブロンズ (関西間)

P : ブルースモーク (関東間)

PW : ブルースモーク (関西間)

C : トーメイ (関東間)

CW : トーメイ (関西間)

Y : 熱線遮断 ブルースモーク (関東間) YW : 熱線遮断 ブルースモーク (関西間)

ポリカーボネイト板寸法	関東間	関西間
W	895	995

● 移動桁用 一般 部品箱 (F型・R型)

名 称	部品番号	製 品 記 号	
		■JGB	■JGRB
前枠ブラケット L	IB-1095-L	1	
前枠ブラケット R	IB-1095-R	1	
垂木掛ブラケット L	IB-1092-L	1	
垂木掛ブラケット R	IB-1092-R	1	
トラスタッピン3種φ4x10	—	6	
移動桁ブラケット L	CB-1154-L	1	
移動桁ブラケット R	CB-1154-R	1	
皿タッピン2種ガイド付M4x60	—	2	
桁受けブラケット	AB-1204	2	1
アンカー棒	AN-108	2	1
移動桁用前枠連結スリーブ	AB-1206		1
コーキング材	NBC-256	1	1
組立施工マニュアル	—	1	
六角ボルト M8x16	—	4	2
ワッシャー M8	—	4	2
スプリングワッシャー M8	—	4	2
袋ナット M8	—	4	2
トラスタッピン3種φ5x12	—	8	4
トラスタッピン3種φ4x12	—		6
前枠連結カバー (移動桁用)	CY-1882		1
垂木掛け連結カバー	CY-1883		1
セルフドリリングネジφ4x13	—		3
移動桁連結スリーブ	AB-1207		1
セルフドリリングネジφ5x13	—	2	
孔フサギシール	M-212	2	

● 移動桁用 大型・積雪タイプ 部品箱 (F型・R型)

名 称	部品番号	製 品 記 号	
		■JGBS	■JGRBS
前枠ブラケット L	IB-1095-L	1	
前枠ブラケット R	IB-1095-R	1	
垂木掛ブラケット L	IB-1092-L	1	
垂木掛ブラケット R	IB-1092-R	1	
トラスタッピン3種φ4x10	—	6	
移動桁ブラケット L	CB-1154-L	1	
移動桁ブラケット R	CB-1154-R	1	
皿タッピン2種ガイド付M4x60	—	2	
補強桁ブラケット L	CB-1155-L	1	
補強桁ブラケット R	CB-1155-R	1	
柱固定金具	AB-1042	2	
柱固定裏板	BP-1857	2	
柱固定金具 (連棟用)	AB-1043		1
柱固定裏板 (連棟用)	BP-1858		1
アンカー棒	AN-108	2	1
移動桁用前枠連結スリーブ	AB-1206		1
移動桁連結スリーブ	AB-1207		1
トラスタッピン3種φ4x12	—		6
補強桁連結スリーブ	AB-1208		1
コーキング材	NBC-256	1	1
組立施工マニュアル	—	1	
六角ボルト M8x16	—	4	2
ワッシャー M8	—	4	2
スプリングワッシャー M8	—	4	2
トラスタッピン3種φ5x12	—	12	12
補強桁連結カバー	CY-1885		1
前枠連結カバー (移動桁用)	CY-1882		1
垂木掛け連結カバー	CY-1883		1
セルフドリリングネジφ4x13	DDAP4X13S		3
セルフドリリングネジφ4x13	DDAF4X13S		2
積雪20cm用注意ラベル	ML-1063	1	
積雪50cm用注意ラベル	ML-1065	1	
積雪100cm用注意ラベル	ML-1090	1	
セルフドリリングネジφ5x13	—	2	
雪除けカバー連結板	J-1083		1
孔フサギシール	M-212	4	

規格表

● 接続柱 (F型・R型)

名 称	部 品 番 号	製 品 記 号		
		■JGJP7	■JGJRP7	■JGKFJP
柱	—	1300 x 2	1300 x 1	2500 x 2
セット部品		SE-1004-01	SE-1004-02	SE-1487-01
セット部品内容	柱ジョイント	AB-1007	2	1
	柱ジョイントカバー	C-1402	2	1
	セルフリングネジφ4x13	—	19	10
	柱固定ブラケット(上用)	UB-1067		2
	柱固定ブラケット(下用)	EB-1893		2
	M5ターナット	—		4
	M5X20トラス小ネジ	—		4
	セルフリングネジφ5x13	—		4
	M5用ワッシャー	—		4
	六角ボルト M8x85	—		4
	M8用ワッシャー	—		4
	M8用スプリングワッシャー	—		4
	M8用袋ナット	—		4
	落し口ジョイント	ETC-2766		2
	施工マニュアル	—		1

● 内嵌部材 (F型・R型)

名 称		部 品 番 号	製 品 記 号 (F型)				製 品 記 号 (R型)			
			■JGFU3	■JGFU4	■JGFU5	■JGFU6	■JGRU3	■JGRU4N	■JGRU5	■JGRU6N
側枠カバー		——	885 x 2	1190 x 2	1494.5 x 2	1799 x 2	914.5 x 2	1219 x 2	1523.5 x 2	1828.5 x 2
側枠 L		——	885 x 1	1190 x 1	1494.5 x 1	1799 x 1	914.5 x 1	1219 x 1	1523.5 x 1	1828.5 x 1
側枠 R		——	885 x 1	1190 x 1	1494.5 x 1	1799 x 1	914.5 x 1	1219 x 1	1523.5 x 1	1828.5 x 1
たる木カバー		——	895 x 1	1200 x 1	1504.5 x 1	1809 x 1	924.5 x 1	1229 x 1	1533.5 x 1	1838.5 x 1
たる木		——	885 x 1	1190 x 1	1494.5 x 1	1799 x 1	913.5 x 1	1218 x 1	1522.5 x 1	1827.5 x 1
セット部品			SB-3526-40	SB-3526-41	SB-3526-42	SB-3526-43	SB-3526-45	SB-3526-41	SB-3526-42	SB-3526-43
			SG-1023-13	SG-1023-14	SG-1023-15	SG-1023-16	SG-1023-18	SG-1023-19	SG-1023-20	SG-1023-21
セ ッ ト 部 品 内 容	防水ビスφ5X16	——	15	21	27	30	18	21	27	30
	防水ビスφ5X30	——	6	6	6	6	6	6	6	6
	トラスタッピン3種φ5X12	——	8	8	8	8	8	8	8	8
	後付ビード	GB-1332	435.5x8	588x8	487x4 490x8	587x4 592.5x8	293x4 607.5x4	593x4 612x4	493x4 487x4 516.5x4	593x4 587x4 621.5x4

● 雨樋 (F型・R型)

名 称	部 品 番 号	製 品 記 号							
		■JAABOX20	■JAABOX21	■JAAT27N	■JAAT30N	■JAAT35N	■JAABOX11N	■JAABOX12N	
落し口	T-1001	1	1						
落し口パッキン	T-1002	1	1						
ジャバラ	T-1004		1						
ジャバラカバー	T-1006		1						
エルボ88°	ETC-2435	2	1				10		
たて樋ソケット	T-1005	1	1					3	
固定バンドA	ETC-2436	4	4					10	
固定バンドB	ETC-2437	4	4					10	
接着剤	BC-2659	1	1						
トラスタッピン3種4X12	3TB4X12S	2	2						
セルフリングネジ4X19	DDAP4X19W	4	4					10	
木ビス4.1X45	WR41X45S	4	4					10	
組立施工マニュアル	ME-1581	1							
組立施工マニュアル	ME-1582		1						
ドレンエルボ	ETC-4077	1	1						
2700たて樋	ETC-2438-04			1					
3000たて樋	ETC-2438-02				1				
3500たて樋	ETC-2438-01					1			

製品記号の■部には色記号が入ります。

S : セピアブラック

H : ホワイ

F : ファイングレー

T : CBブラウン

8 : CBステン

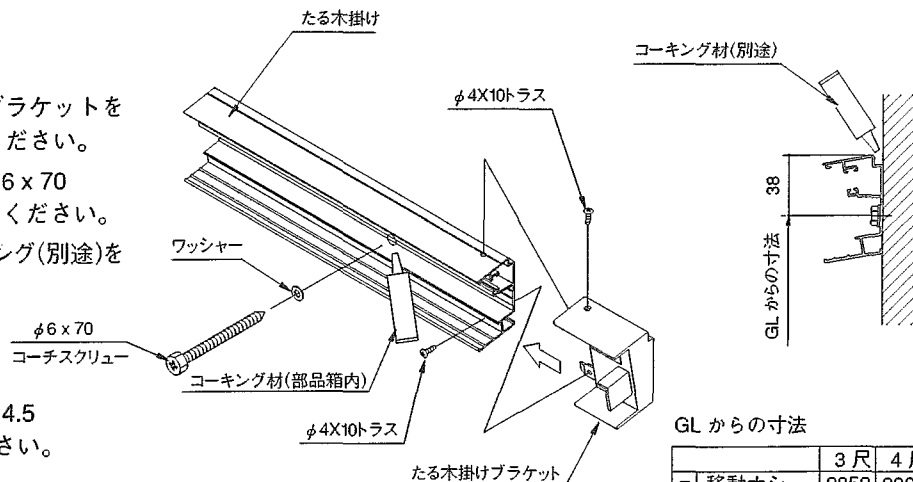
組立手順 (単体タイプ)

① たる木掛けの組立

- ◎ たる木掛けに、たる木掛けブラケットをφ4×10 トラスで固定してください。
- ◎ たる木掛けの高さを決めてφ6×70 コーチスクリューで固定してください。
- ◎ たる木掛けの上面に、コーキング(別途)をしてください。

⚠ 注意

- ◎ コーチスクリューの下孔はφ4.5 深さ 50 mm 以下にしてください。
- ◎ コーチスクリューの下孔にはコーキング材(部品箱内)を充てんしてください。

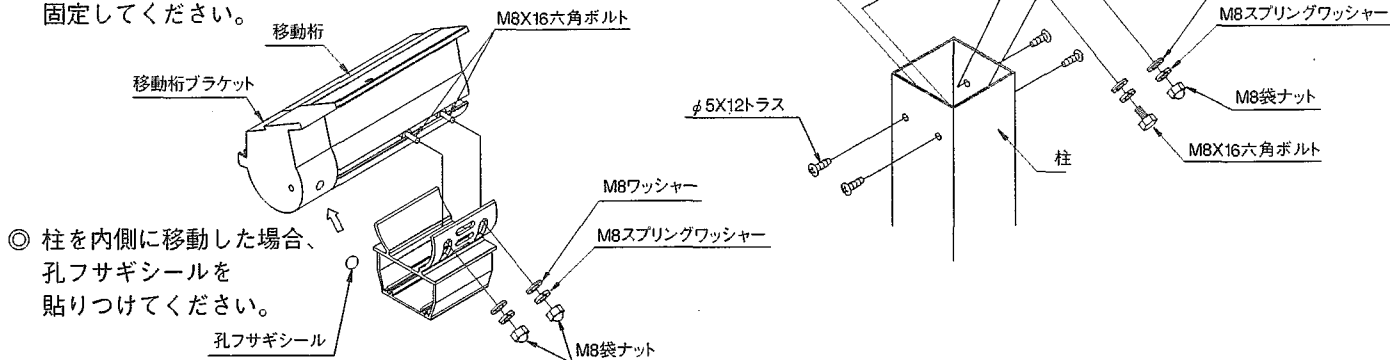


GL からの寸法

	3 尺	4 尺	5 尺	6 尺
F 移動ナシ	2852	2905	2958	3011
F 型 300mm移動	2799	2852	2905	2958
R 移動ナシ	2919	2971	3024	3077
R 型 300mm移動	2799	2852	2905	2958

② 移動桁と柱の組立

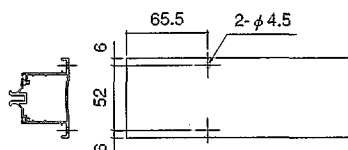
- ◎ 柱に桁受けブラケットを差し込んでφ5×12 トラスで固定してください。
- ◎ M8X16六角ボルトを移動桁の溝に入れ、移動桁に移動桁ブラケットを差し込んで皿タッピンM4 X 60 で固定してください。
- ◎ 移動桁と桁受けブラケットをM8X16六角ボルト・袋ナットで固定し、移動桁ブラケットをM8X16六角ボルトで固定してください。



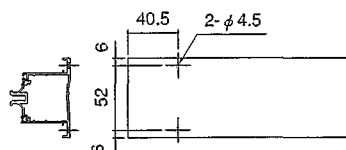
③ たる木 加工図(前枠側)

- ◎ 移動なしの場合の標準加工

F型



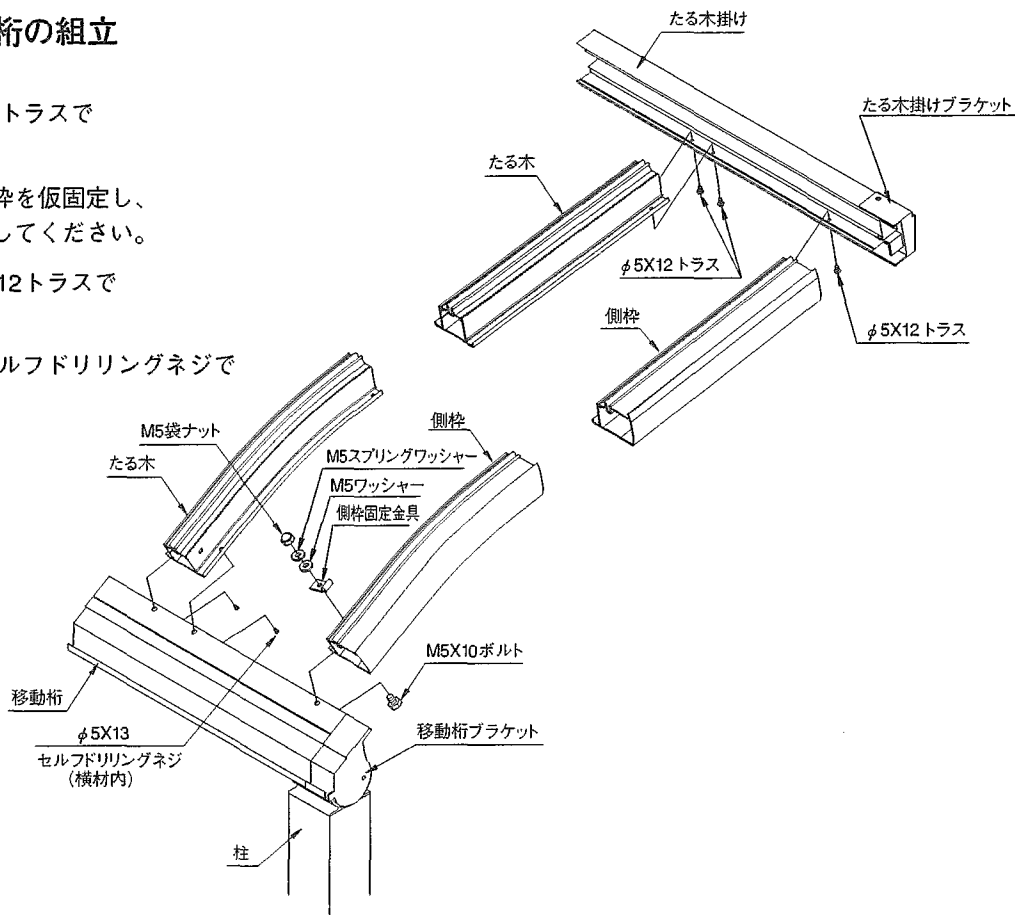
R型



組立手順 (単体タイプ)

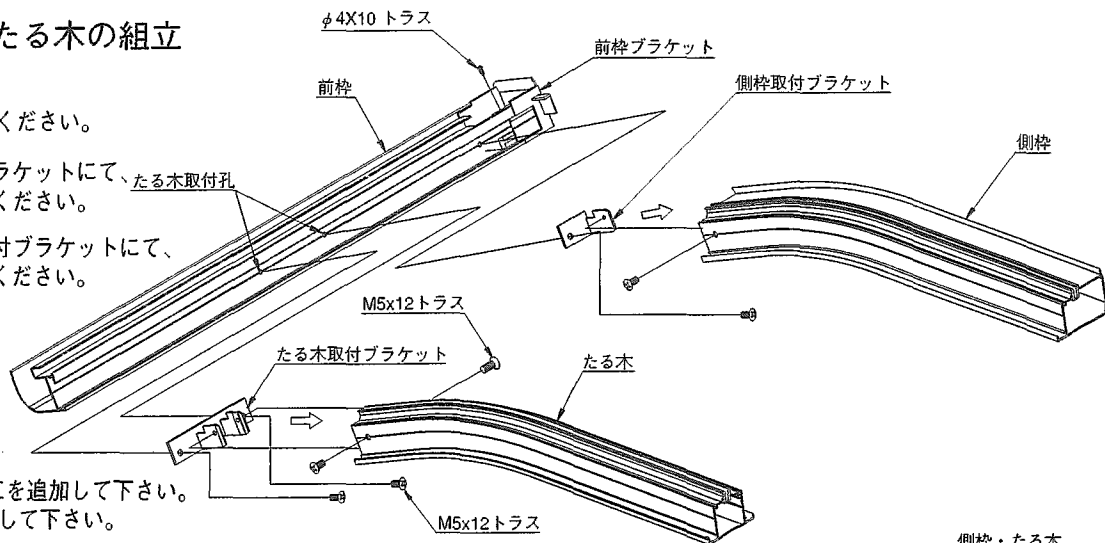
④ 側枠・たる木と移動桁の組立

- ◎ 側枠・たる木掛けを $\phi 5 \times 12$ トラスで固定してください。
- ◎ 側枠固定金具で移動桁と側枠を仮固定し、柱の垂直を確認して本締めしてください。
- ◎ たる木・たる木掛けを $\phi 5 \times 12$ トラスで固定してください。
- ◎ たる木・移動桁を $\phi 5 \times 13$ セルフドリリングネジで固定してください。



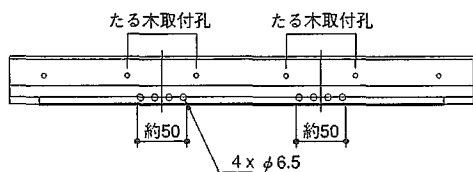
⑤ 前枠と側枠・たる木の組立

- ◎ 前枠と前枠ブラケットを $\phi 4 \times 10$ トラスで固定してください。
- ◎ 側枠と前枠を側枠取付ブラケットにて、たる木取付孔 $M5 \times 12$ トラスで固定してください。
- ◎ たる木と前枠をたる木取付ブラケットにて、 $M5 \times 12$ トラスで固定してください。

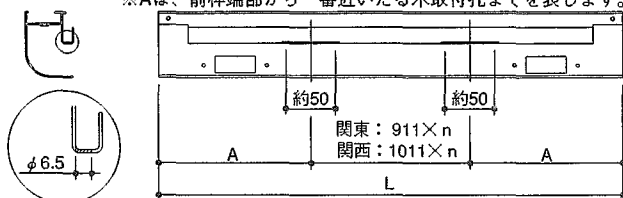


お願い

前枠を組立てる前に $\phi 6.5$ 孔加工を追加して下さい。
孔位置はたる木取付孔を目安にして下さい。

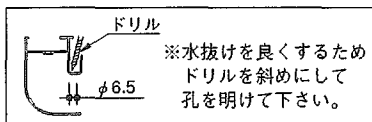


※Aは、前枠端部から一番近いたる木取付孔までを表します。

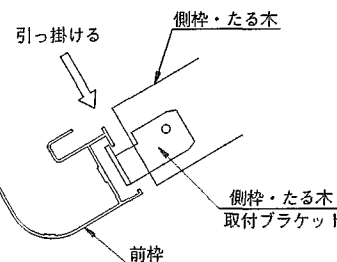


注意

側枠取付ブラケット・
たる木取付ブラケットは組立てる前に、
側枠・たる木に取付けておいてください。



※水抜けを良くするため
ドリルを斜めにして
孔を明けて下さい。

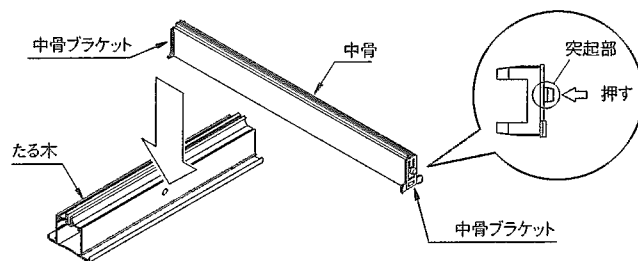


※ 前枠を前枠ブラケットに
引っ掛けて保持して頂くと
作業がしやすくなります。

組立手順（単体タイプ）

⑥ 中骨の組立

- ◎ たる木・側枠の孔に合せ、中骨ブラケットの突起部を押し付けながら差込んでください。
※ 中骨に前後左右の向きはありません。

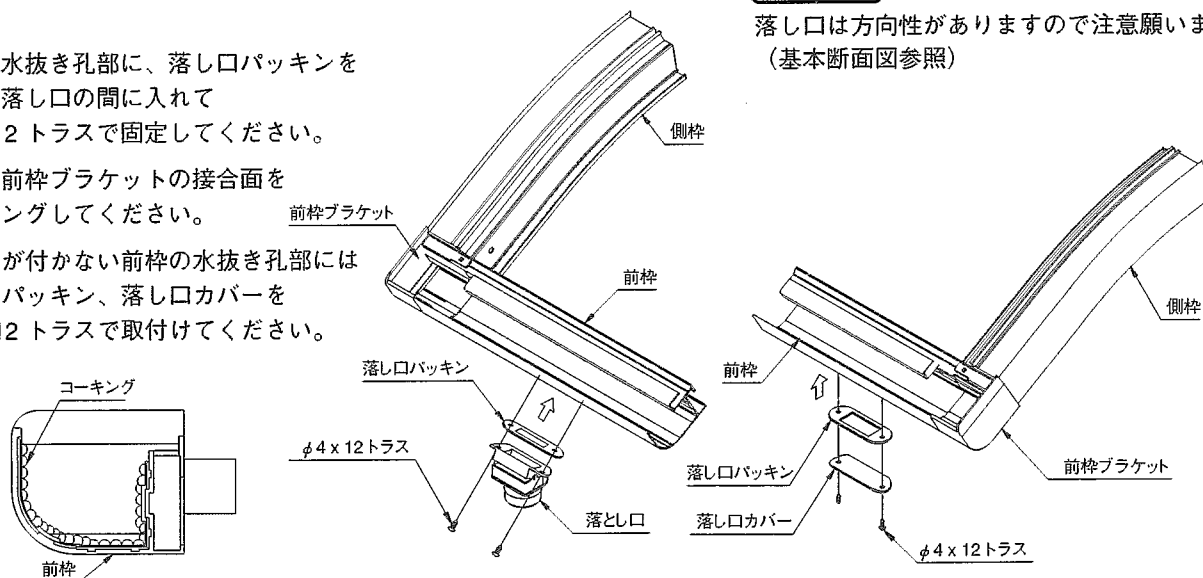


⑦ 落とし口と落とし口カバーの組立

⚠ 注意

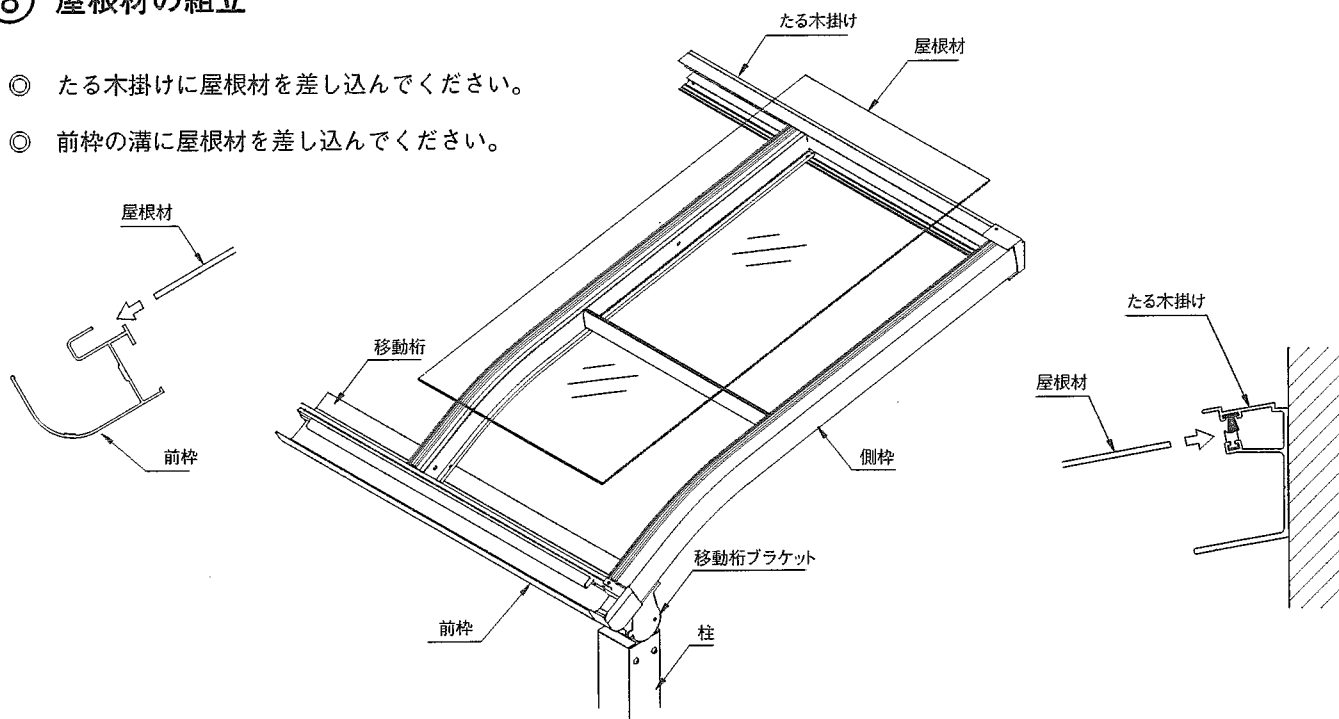
落とし口は方向性がありますので注意願います。
(基本断面図参照)

- ◎ 前枠の水抜き孔部に、落とし口パッキンを前枠と落とし口の間にに入れて $\phi 4 \times 12$ トラスで固定してください。
- ◎ 前枠と前枠ブラケットの接合面をコーキングしてください。
- ◎ 落とし口が付かない前枠の水抜き孔部には落とし口パッキン、落とし口カバーを $\phi 4 \times 12$ トラスで取付けてください。



⑧ 屋根材の組立

- ◎ たる木掛けに屋根材を差し込んでください。
- ◎ 前枠の溝に屋根材を差し込んでください。



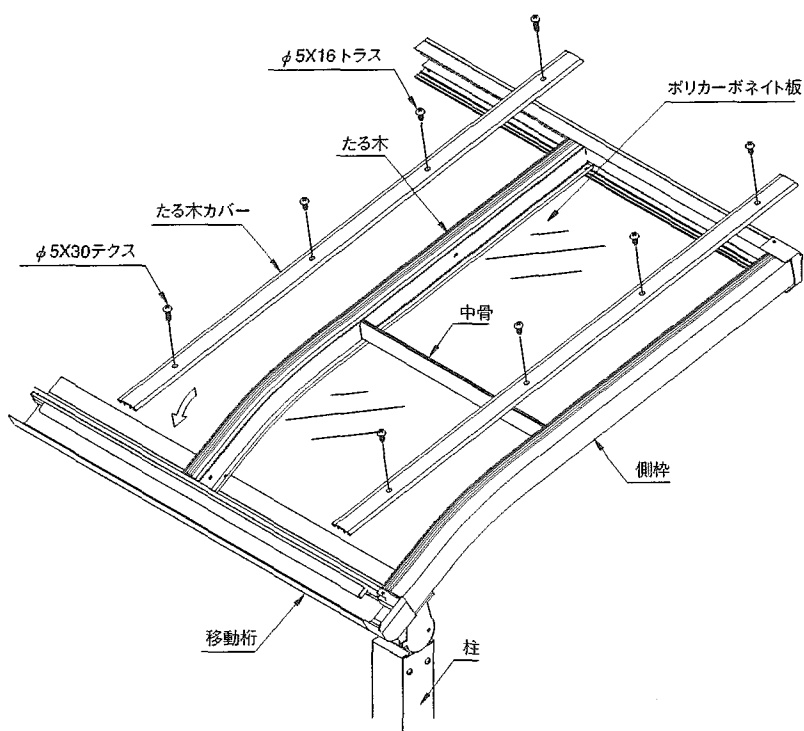
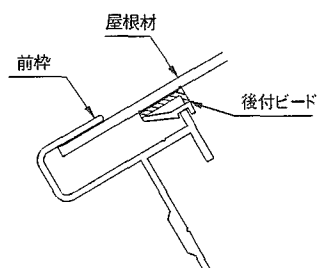
組立手順 (単体タイプ)

⑨ たる木カバーの組立

- ◎ たる木カバーで屋根材を固定してください。(φ5X16トラス)

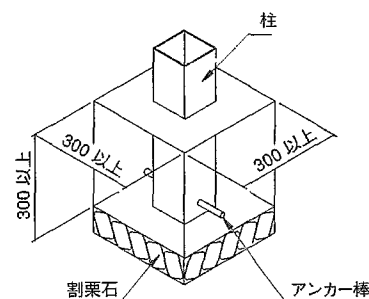
※ たる木カバー両端固定ビスは
抜け防止のため、φ5X30テクスで
取付けてください。

- ◎ 前枠に後付けビードを嵌め込んでください。



⑩ 柱の固定

- ◎ 柱にアンカー棒を差し込んでください。
- ◎ 基礎巾 300mm 以上・基礎深さ 300mm 以上で
必ず、割栗石をいれてください。

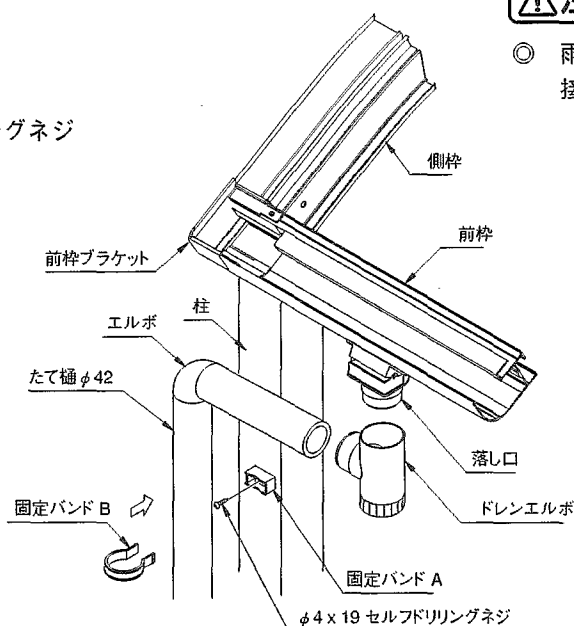


⑪ 雨樋の組立

- ◎ 落とし口に、ドレンエルボを
接着材を塗布して固定してください。
- ◎ 柱に、固定バンド A をセルフドリリングネジ
φ4x19 で、固定してください。
- ◎ ドレンエルボに、たて樋を
接着材を塗布して固定してください。
- ◎ たて樋を、固定バンド A、B で
柱に固定してください。

⚠ 注意

- ◎ 雨樋の接合面には、必ず付属の
接着材を塗布してください。



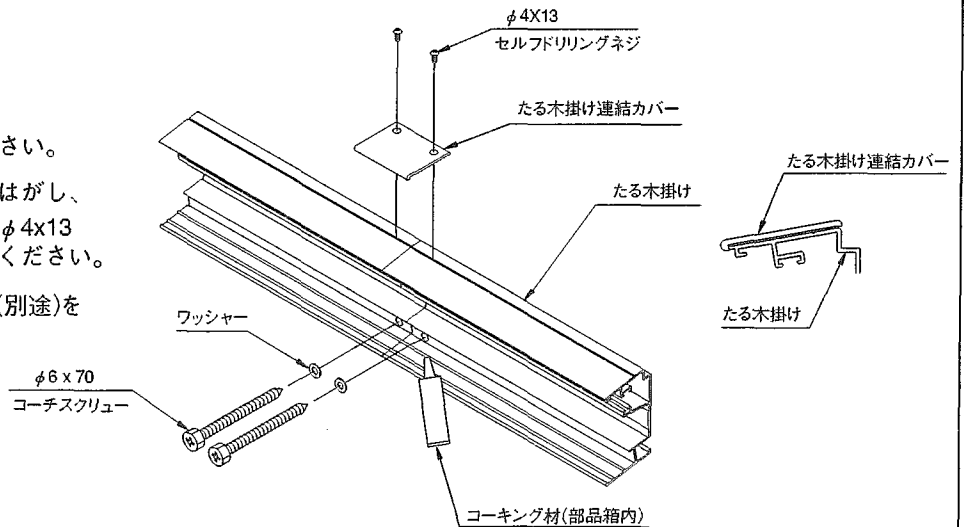
組立手順（連棟タイプ）

① たる木掛けの組立

- ◎ たる木掛けを合わせて $\phi 6 \times 70$ コーチスクリューで固定してください。
- ◎ たる木掛け連結カバーの離型紙をはがし、たる木掛けの連結部に貼り付け、 $\phi 4 \times 13$ セルフドリリングネジで固定してください。
- ◎ たる木掛けの上面に、コーキング(別途)をしてください。

⚠ 注意

- ◎ コーチスクリューの下孔は $\phi 4.5$ 深さ 50 mm 以下にしてください。
- ◎ コーチスクリューの下孔にはコーキング材(部品箱内)を充てんしてください。

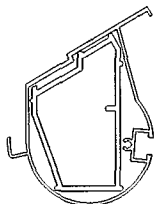
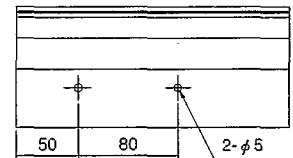
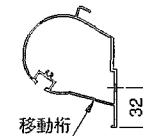


② 移動桁の連結と柱の組立

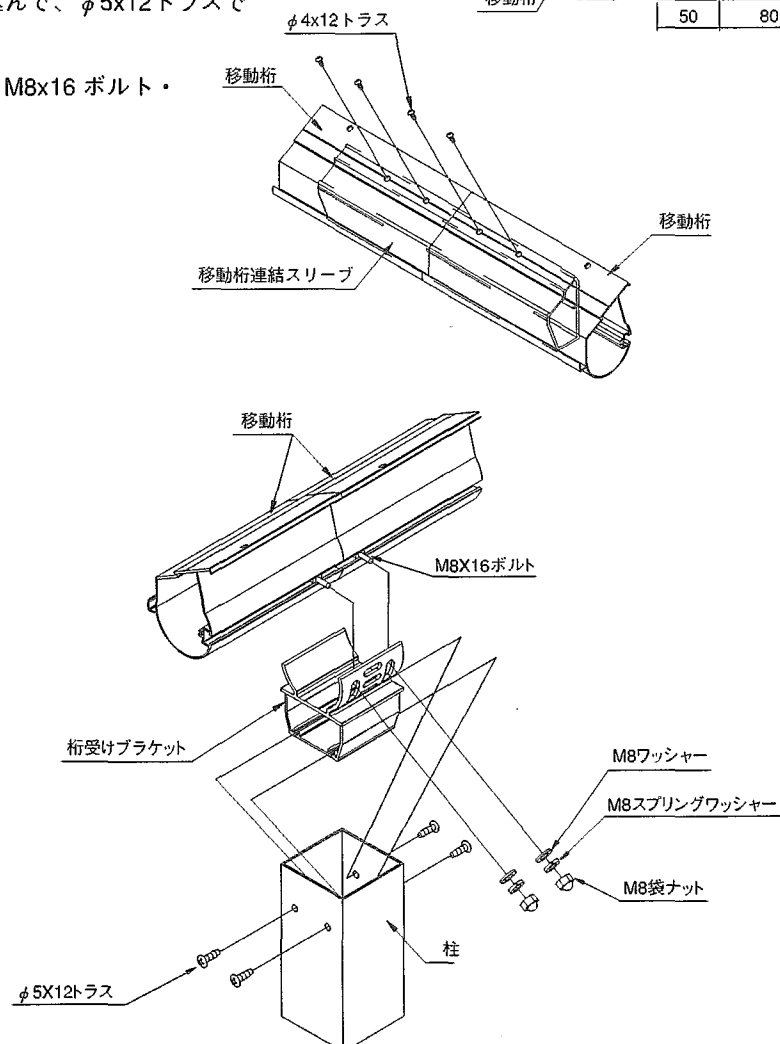
- ◎ M8x16ボルトと移動桁連結スリーブを、移動桁の中に $\phi 4 \times 12$ トラスで固定してください。
- ◎ 柱に桁受けブラケットを差し込んで、 $\phi 5 \times 12$ トラスで固定してください。
- ◎ 移動桁と桁受けブラケットを、M8x16 ボルト・袋ナットで固定してください。

※ 連結スリーブ取付け用加工位置

連結側



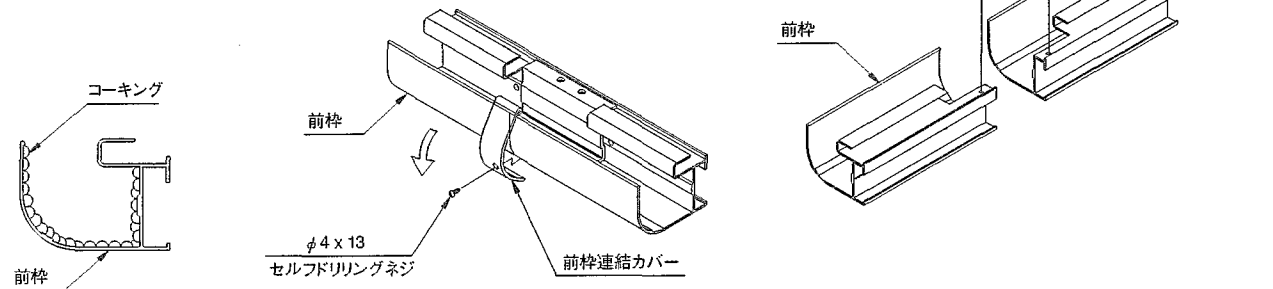
移動桁連結スリーブ挿入方向



組立手順（連棟タイプ）

③ 前枠の組立

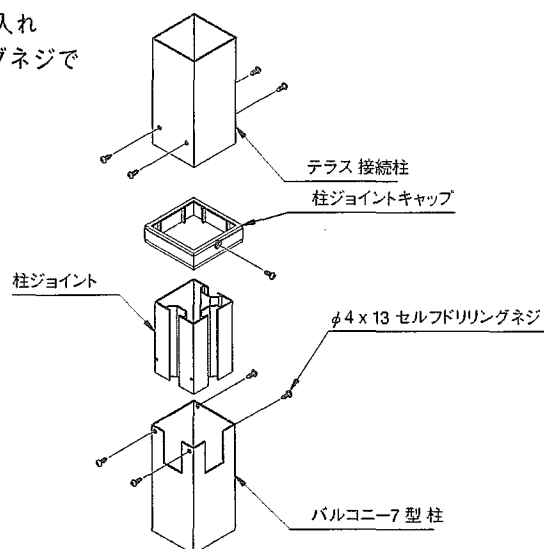
- ◎ 前枠の連結部をコーキングしてください。
- ◎ 前枠と前枠連結スリーブを $\phi 4 \times 12$ トラスで固定してください。
- ◎ 前枠連結カバーを $\phi 4 \times 13$ セルフドリリングネジで固定してください。



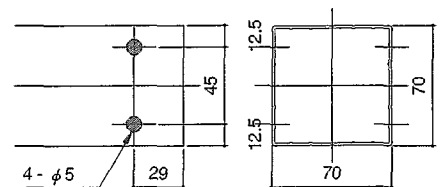
組立手順（バルコニー接続タイプ）

① バルコニー 7 型との接続

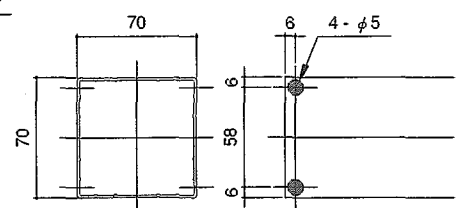
- ◎ テラス接続柱・バルコニー 7 型柱に $\phi 5$ 孔明け 加工をしてください。
- ◎ 接合部に、柱ジョイント・柱ジョイントキャップを入れ $\phi 4 \times 13$ セルフドリリングネジで固定してください。



テラス 接続柱



バルコニー 7 型柱

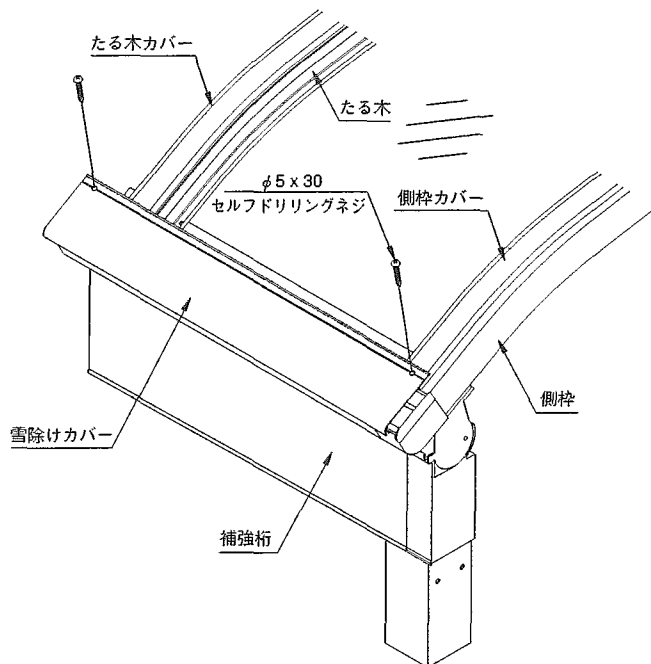
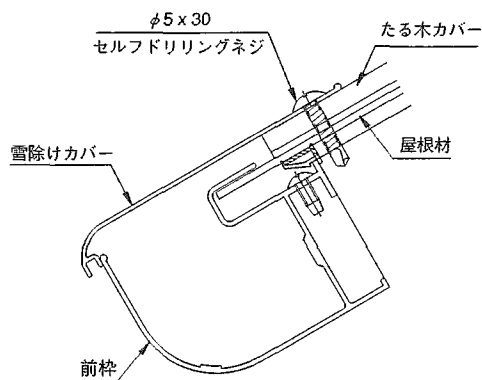


組立手順 雪除けカバー<積雪タイプ用部材>

※前枠に雪が溜まるのを防ぐ部材です。
必要に応じ取付けて下さい。

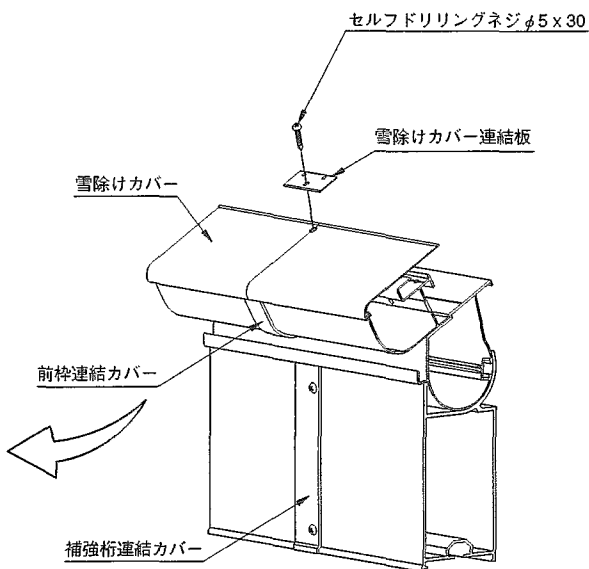
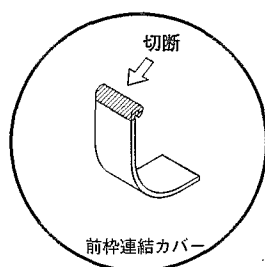
① 雪除けカバーの組立

- ◎ 雪除けカバーをセルフドリリングネジφ5×30で固定してください。

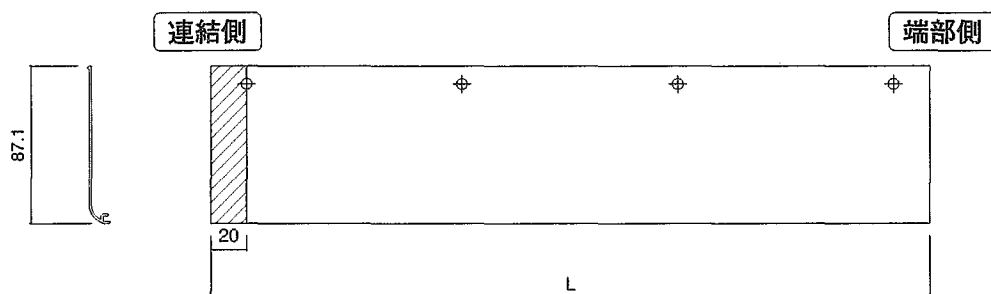


② 雪除けカバーの組立 (連棟タイプ)

- ◎ 下記の加工図を参考に、それぞれの連結側のみ切断してください。
- ◎ 前枠連結カバー下图のように上部のかかり部分のみ切断して、取付けてください。
- ◎ 雪除けカバーの連結部は、雪除けカバー連結板をあてセルフドリリングネジφ5×30で固定してください。



<雪除けカバー切断加工図>

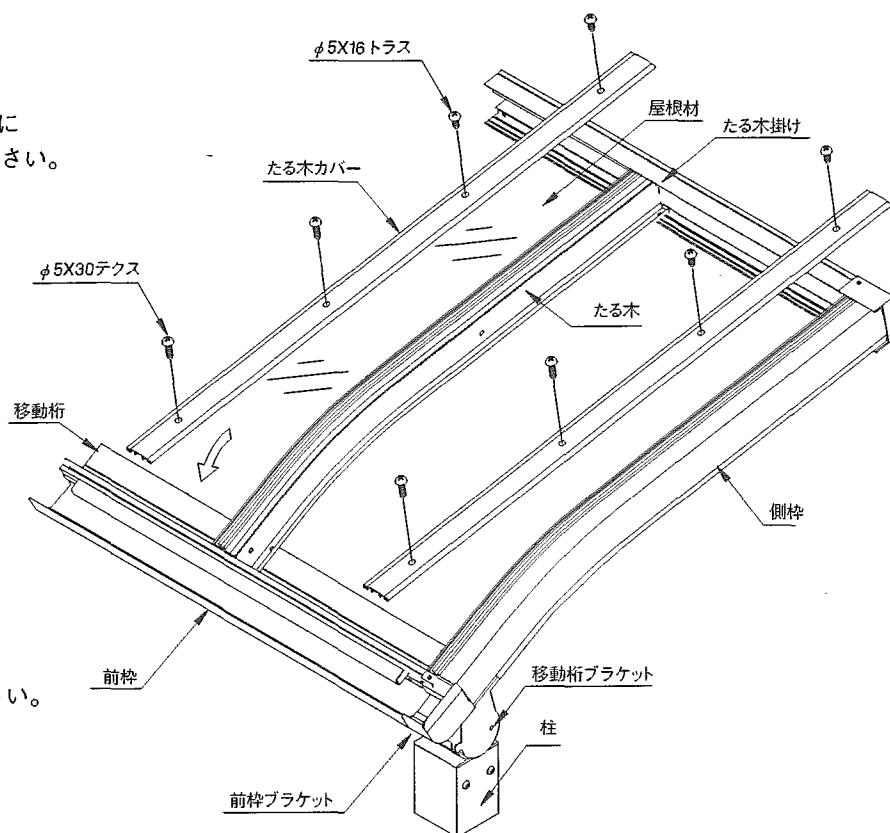


組立手順（内嵌タイプ）

△注意 屋根材の最後の1枚だけを内嵌方法で施工願います。
内嵌め以外の部分は組立手順(P8～P13)を参照願います。

① たる木カバーの組立

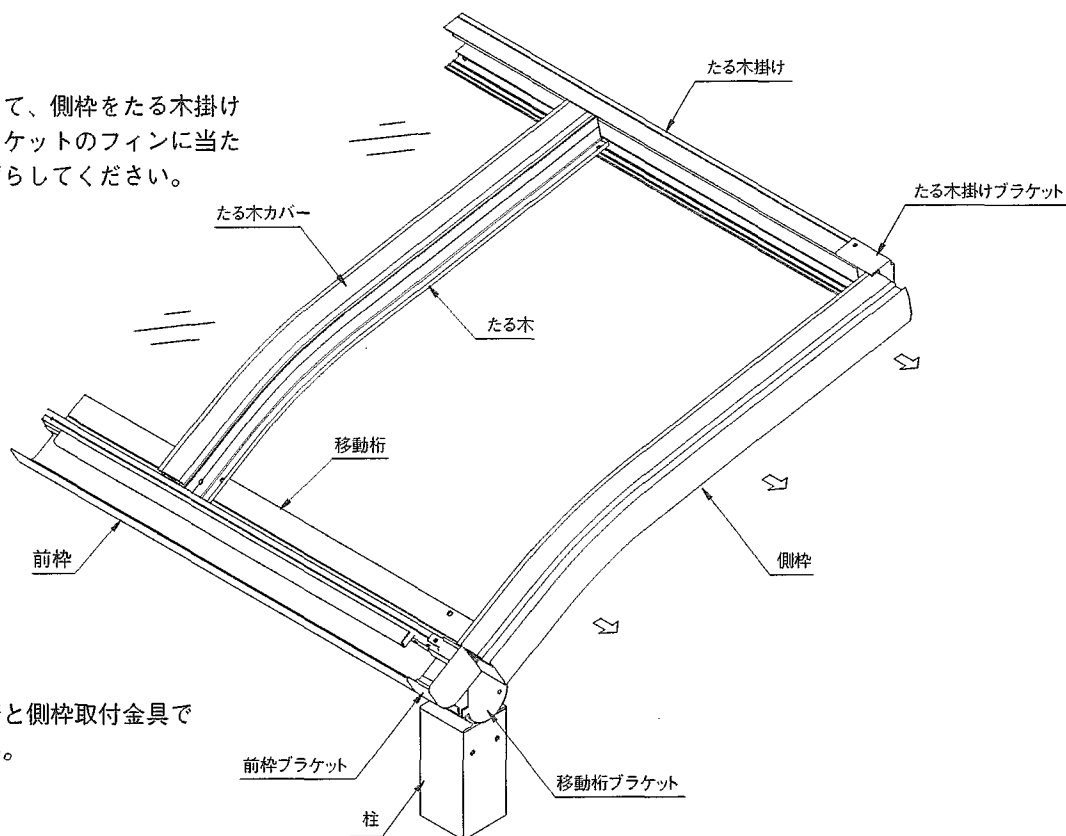
- ◎ たる木カバーをたる木・側枠に
φ5x16トラスで固定してください。



※ たる木カバー前枠側固定ビス
と次のビスは抜け防止のため、
φ5x30テクスで取付けてください。

② 側枠をずらす

- ◎ 側枠取付金具をゆるめて、側枠をたる木掛け
ブラケット、前枠ブラケットのフィンに当た
るまで、矢印方向にずらしてください。



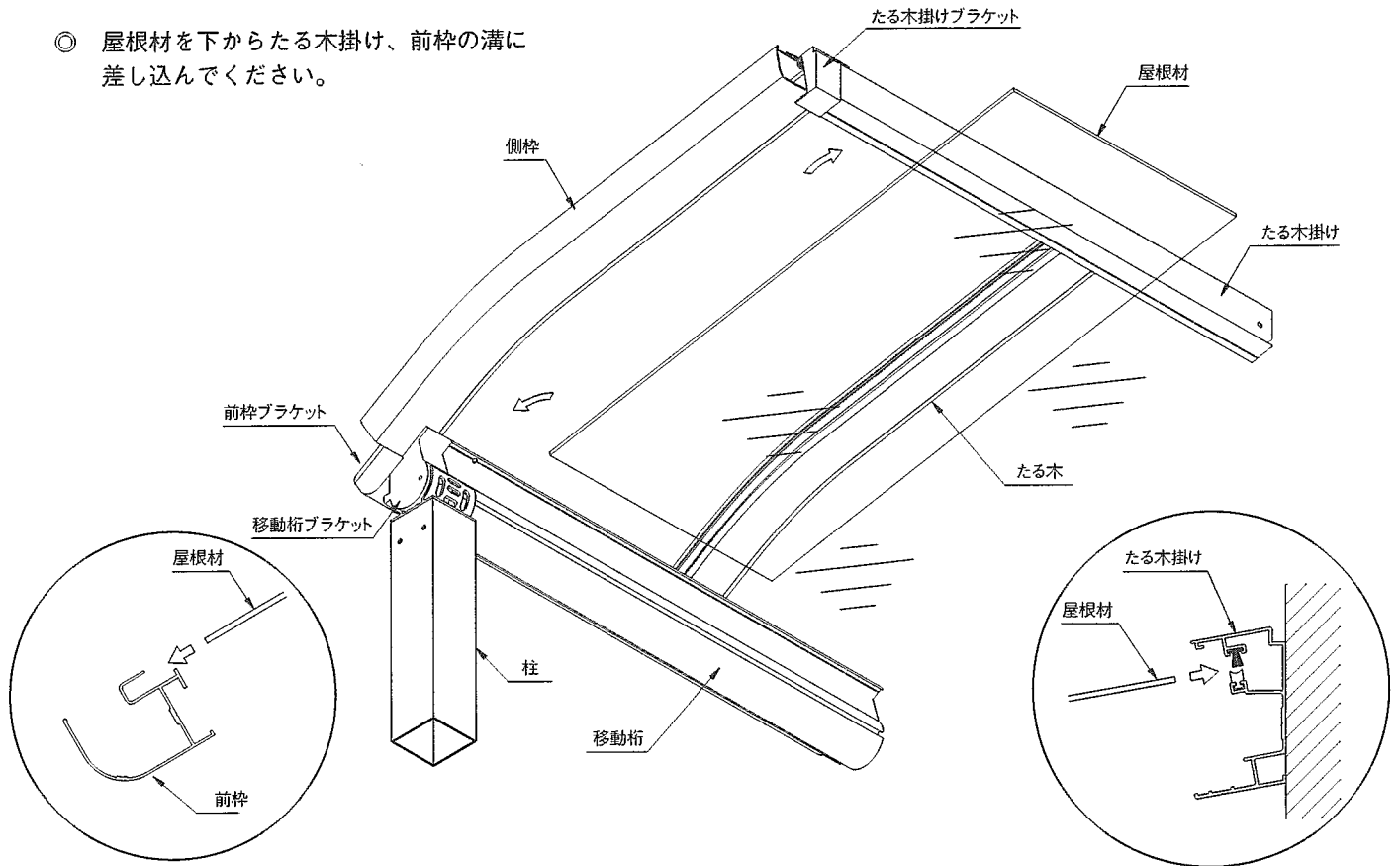
△注意

側枠はたる木掛け・前枠に
ビス止めしないで、移動柵と側枠取付金具で
仮止めしておいてください。

組立手順（内嵌タイプ）

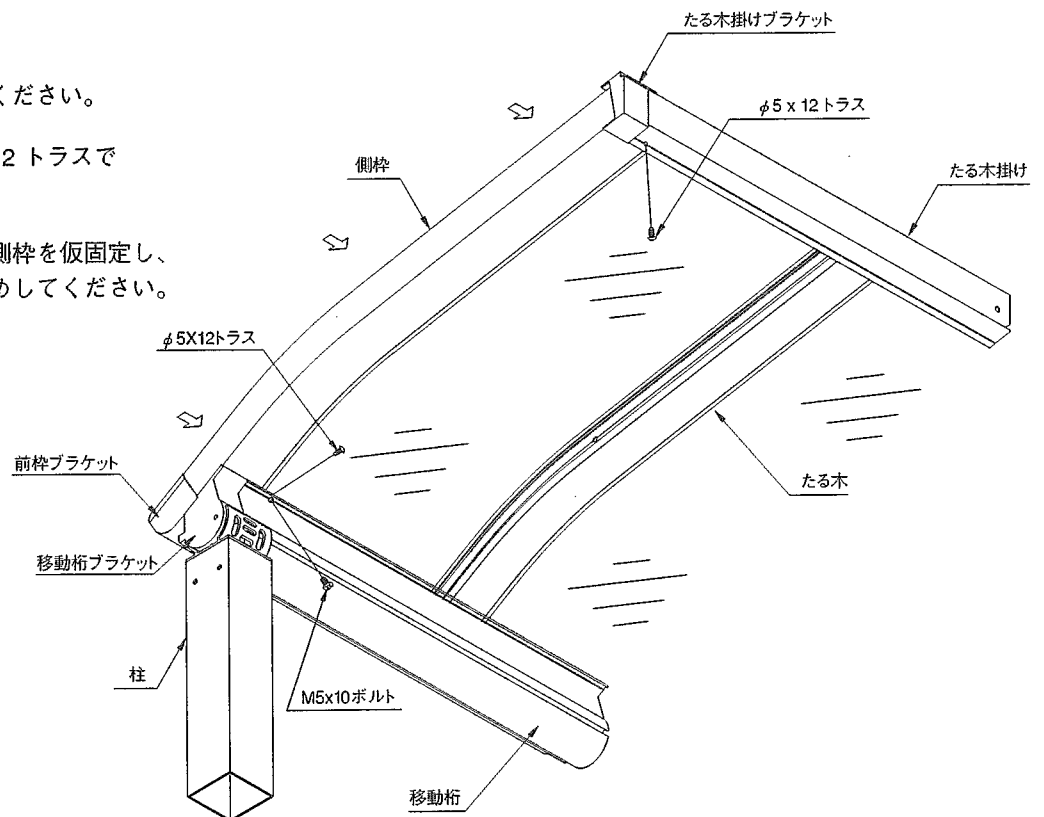
③ 屋根材の組立

- ◎ 屋根材を下からたる木掛け、前枠の溝に差し込んでください。



④ 側枠を戻す

- ◎ 側枠を矢印方向に戻してください。
- ◎ 前枠・たる木掛けに $\phi 5 \times 12$ トラスで側枠を固定してください。
- ◎ 側枠固定金具で移動桁と側枠を仮固定し、柱の垂直を確認して本締めしてください。



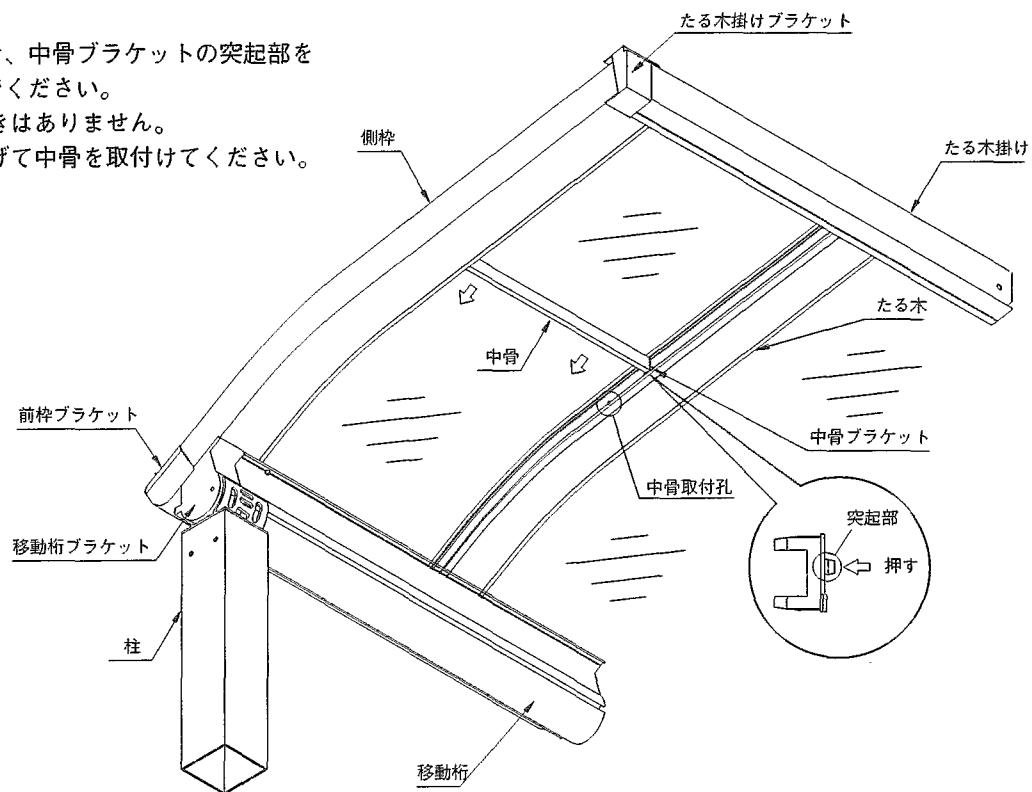
組立手順 (内嵌タイプ)

⑤ 中骨の組立

◎ たる木・側枠の孔に合せ、中骨ブラケットの突起部を押し付けながら差込んでください。

※ 中骨に前後左右の向きはありません。

※ 屋根材を少し持ち上げて中骨を取付けてください。

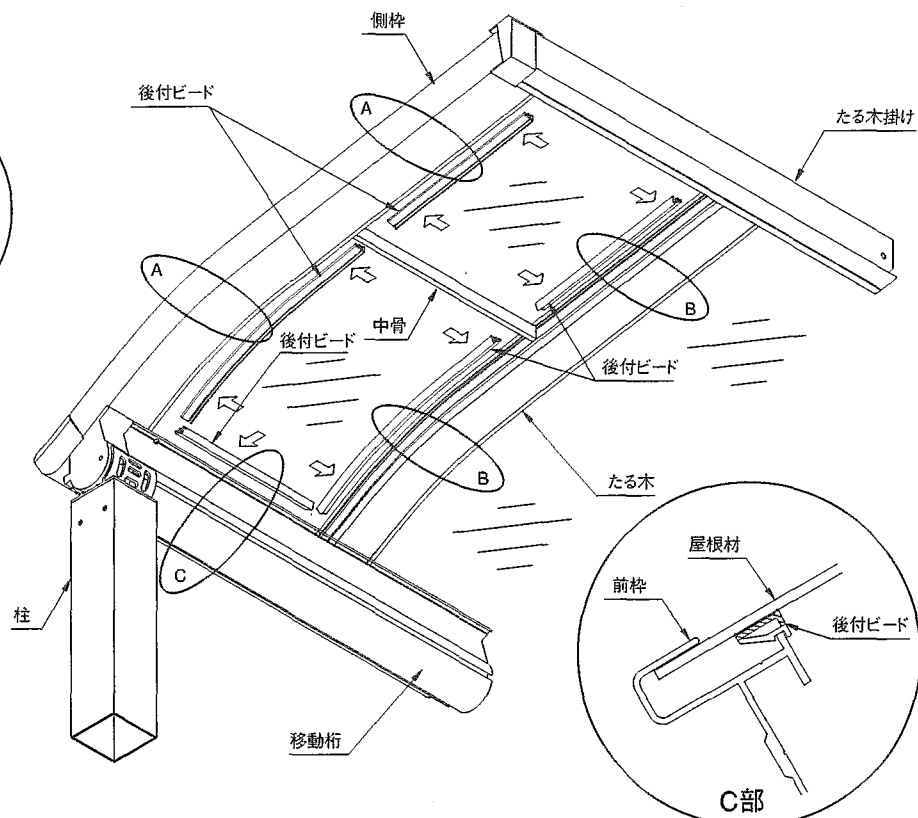
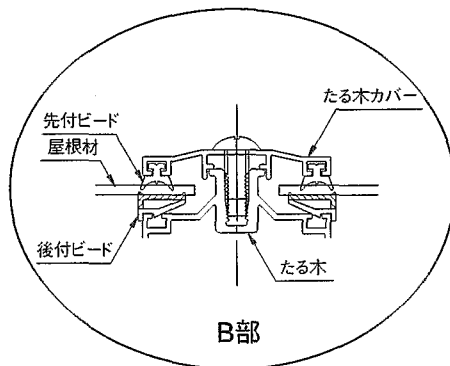
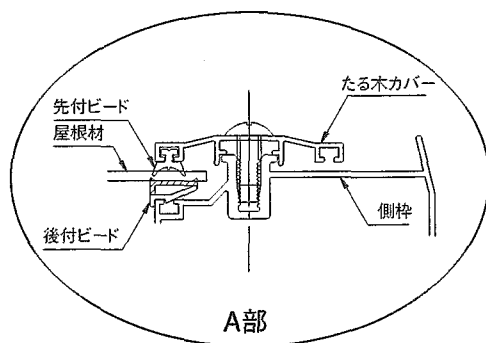


⑥ 後付けビードの取付け

◎ 後付けビードを嵌め込みます。

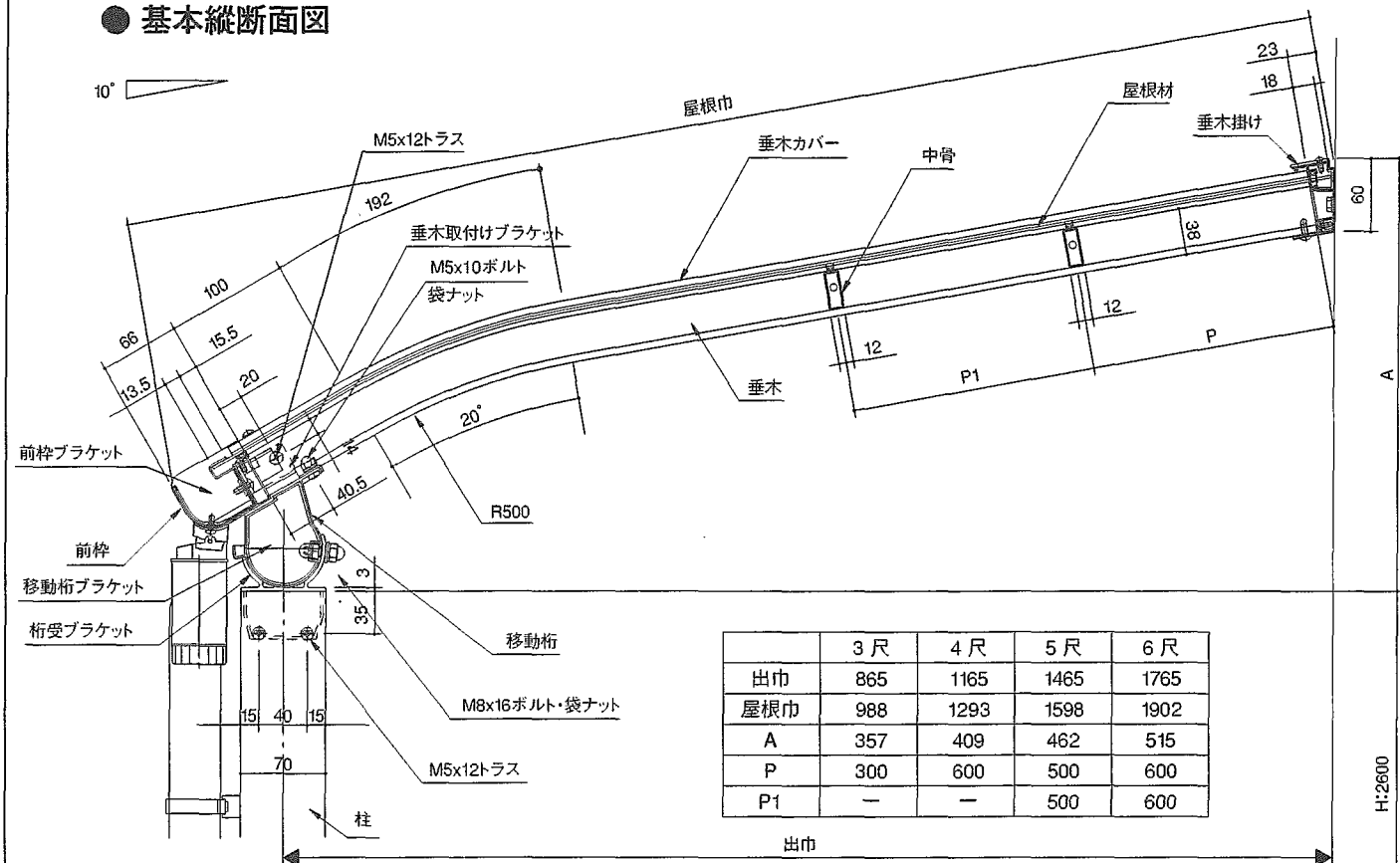
⚠注意

◎ 後付けビード(硬質)を木ハンマー等でたたき込んでください。

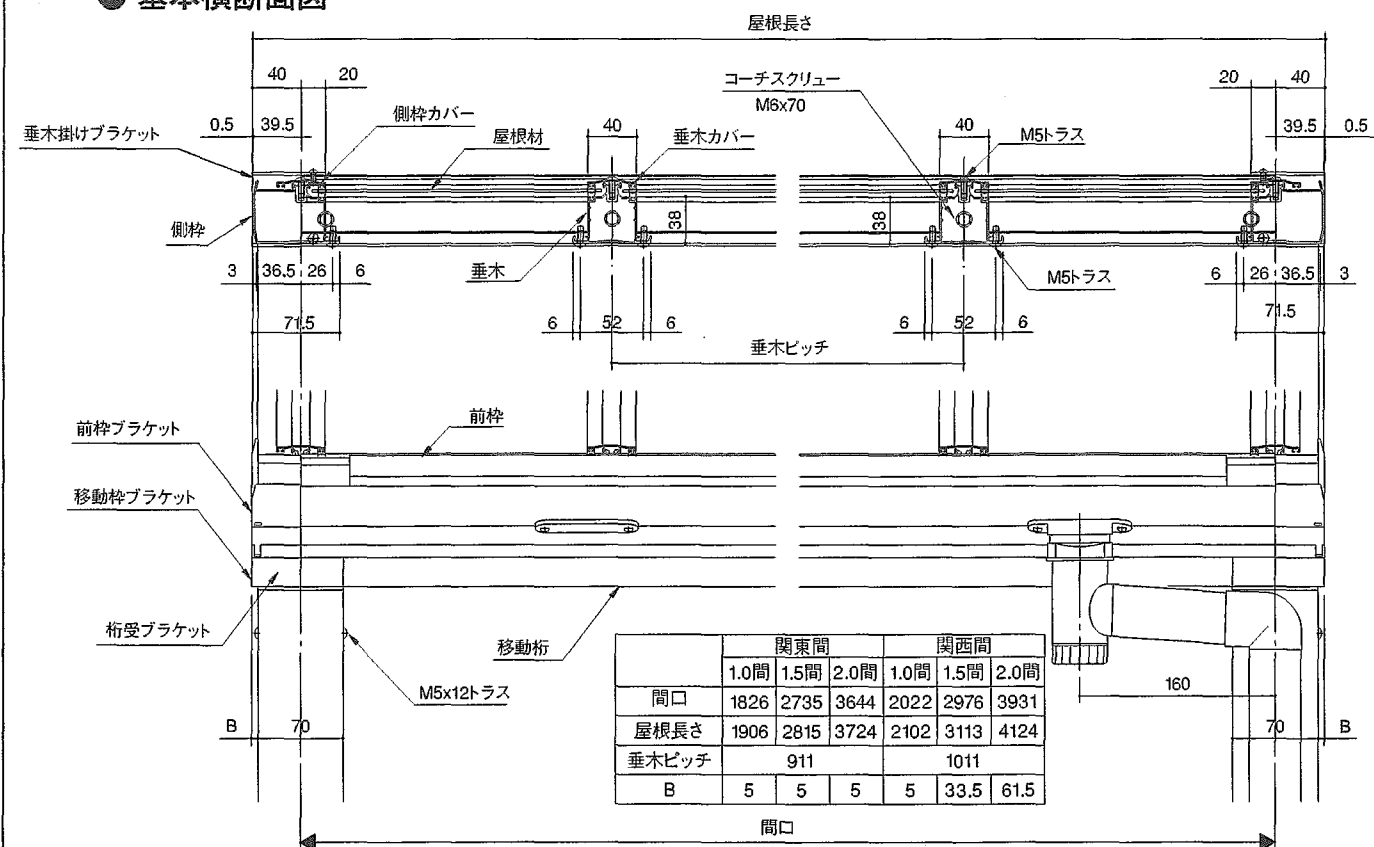


基本納まり図 (R型)

● 基本縦断面図

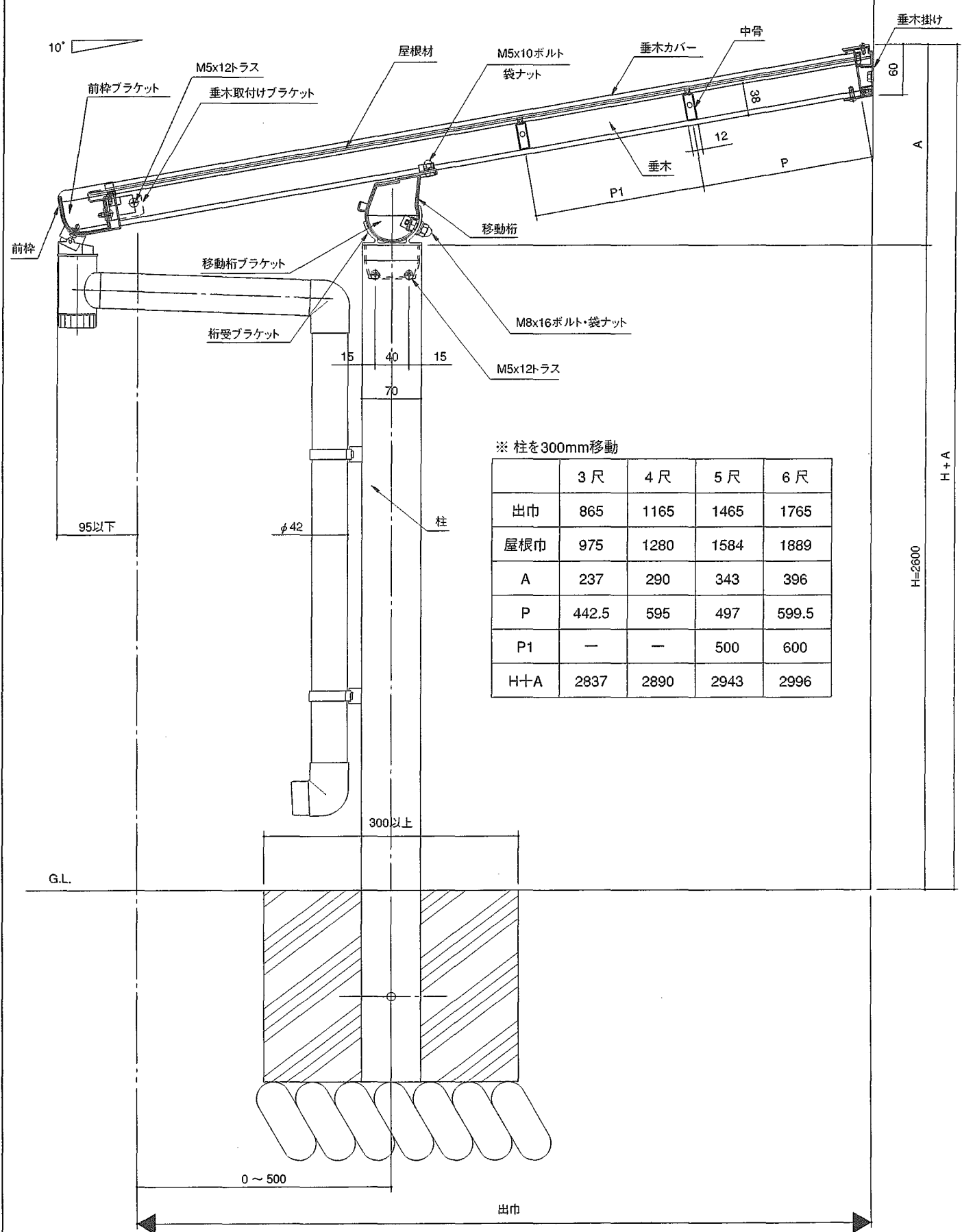


● 基本横断面図



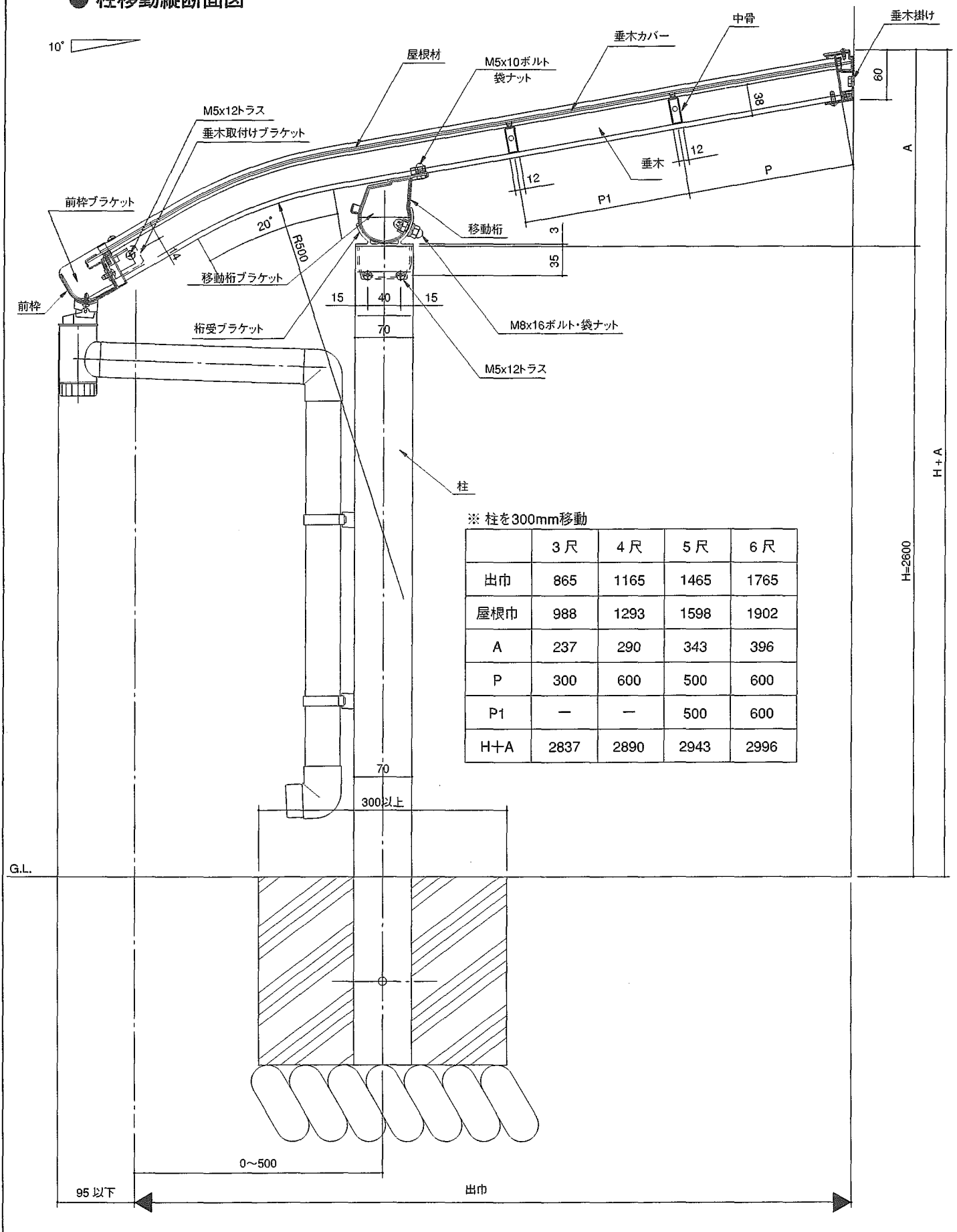
基本納まり図 (F型)

● 柱移動縦断面図



基本納まり図 (R型)

● 柱移動縦断面図



基本納まり図

● 柱移動 バルコニー 7 型 縦断面図

